

在宅医療・介護連携 ワークショップ

最後まで「その人らしく」を支えるために ～語り合いから生まれる気づきを実践へ～

看取りの時期が近づくと支援のスピードが上がり、「その人らしく」を支えるために多職種が力を合わせてケアを重ねていきます。そのとき「自身の職種として何ができるのか」そして「ほかの職種とどうつながるのか」。

本研修では、看取り経験の有無にかかわらず、誰もが抱きやすい不安や戸惑いを共有しながら、多職種での支え合いのかたちを探ります。多職種が集い、それぞれの視点を持ち寄りながら、連携の力を高めていきましょう。

日時

令和 8 年 11 月 18 日 (水)

14:10 ごろ～16:10

(13:30～山科区サービス事業者等連絡会例会終了後)

看取り経験は
問いませんどなたでも
お気軽にご参加
ください！

対象者

山科区の高齢者支援に関わる全ての医療・介護関係者

- ・居宅介護支援事業所等の介護支援専門員
- ・介護サービス事業所等職員(訪問系サービス、通所系サービスなど)
- ・介護施設職員 ・地域包括支援センター職員など

内容

多職種による対話型ワークプログラム

座 長 大屋 清文 先生

(医療法人平和の森 ピースホームケアクリニック京都 院長)

ファシリテーター 山科区介護サービス事業者等連絡会 担当者

会 場

山科区役所 2F 大会議室

(山科区榎辻池尻町14-2)

※お車で越しの方は、近隣駐車場をご利用ください。

📄 お申込みはお早めに 📄

申込み

下記URLまたは2次元コードからお申込み下さい。

<https://forms.gle/yRPbQBSM84dQMQFA9>

締め切り

令和8年10月20 日(火)

※主任介護支援専門員(更新)研修受講要件における法定外研修として承認。修了証書ご希望の方は、申込フォームにその旨をご記入ください。

共 催 山科区介護サービス事業者等連絡会
京都市山科区在宅医療・介護連携支援センター

<お問合せ> 京都市山科区在宅医療・介護連携支援センター
電話 075(606)6333 FAX 075(594)0076

